

平成 29 年度

白石町9月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各課の主要事項説明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【企画財政課】

企画政策費(協働による多文化共生型地域日本語教室開設費) 【新】・・・ 1

【水道課】

水道事業特別会計への補助金 ・・・ 2

【農業振興課】

さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業費 ・・・ 3

玉葱生産安定対策事業 ・・・ 4

産地パワーアップ事業 ・・・ 5

【産業創生課】

ふるさと応援事業費 ・・・ 6

観光費 ・・・ 7

【建設課】

砂防施設整備費 ・・・ 8

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計				単位:千円		
款	2	項	1	目	7	企画政策費 (協働による多文化共生型地域日本語教室開設費)				所属	企画財政課 政策推進係
目名称	企画総務費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	176					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	13
	本年度当初	1,137	現計予算	1,287						176	新規

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	参加と協働の促進
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------------	---------------	----------

1 補正の理由

多文化共生型地域日本語教室(以下「日本語教室」という。)の開設を志す町民の方が日本語教室を開設し、併せて教室運営に協力してもらってボランティア育成講座を開催することに対して支援し、日本語教室を「やさしい日本語」等で交流のできる場所として位置づけ、行政・民間の協働事業によって白石町内に居住する日本人と外国人との相互理解を推進する。

多文化共生型 地域日本語教室 の活動とは	同じ地域に住む外国人・日本人が共に集い、交流を深める教室。先生と生徒という関係ではなく、地域のお祭りや清掃などの行事と一緒に参加したり、子育てや地域のルールについて学んだり、地域の暮らしに密着したテーマを通して交流する。
----------------------------	--

2 事業変更内容

- (1)日本語教室で活動するボランティア育成講座の開催
- (2)日本語教室の開設

3 補正予算額

節	細節	内訳	今回補正額
8 報償費	講師謝金	・講師謝金 10,000円/日×2回	20
9 旅費	普通旅費	・講師交通費 2,700円×2回	6
11 需用費	消耗品費	・教材(教具)費 70,000円(一式) ・教室、広報用チラシ用紙代 80,000円	150

4 事業の効果

多文化共生や国際理解への意識が高まり、地域に暮らす人々が互いに助け合い安心して生活できる環境を整えることができる。

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計				単位:千円			
款	4	項	3	目	1	細事業名	水道事業特別会計への補助金			所属	水道課 庶務係	
目 名 称		上 水 道 費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		18,360				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17	
		本年度当初	63,304	現計予算	63,304					18,360	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			

1 補正の理由

平成29年度地方公営企業操出金制度の通知による資本費及び給水原価の基準額変更による補正。

2 事業変更内容

○19.上水道高料金対策補助金

前々年度における有収水量1㎡当たりの資本費及び給水原価がそれぞれ要件を満たす場合、資本費のうち基準額を超える額に前々年度の有収水量を乗じて得られた額を一般会計より補助するもの。

◆国の基準額 資 本 費 144 円以上 給 水 原 価 251 円以上

◆白石町水道 資 本 費 179.51円 給 水 原 価 326.70 円

3 補正予算額

$$(\text{資本費} - \text{基準資本費}) \times \text{年間有収水量} \\ (179.51 - 144) \times 1,669,033 = 59,267,361 \text{円}$$

変更後	変更前	補正額
59,268 千円	- 40,908 千円	= 18,360 千円

4 事業の効果

町上水道事業会計の円滑な運営及び経営健全化に資することにより、上水道の安定した供給体制を維持することができる。

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	5	細事業名	さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業費			所属	農業振興課 農政係
目名称	米政策対策費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,143					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	18
	本年度当初	6,248	現計予算	6,248			2,417			726	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 補正の理由

水田農業の担い手が取り組む省力化、低コスト化のための新技術の導入や米・麦・大豆の高品質・安定生産に必要な機械・施設等の整備に対する助成を行う。
平成30年度において導入を予定していた大豆コンバインについて、県の予算が確保され、本年度導入が可能となったため増額補正を行う。

2 事業変更内容

19節 負担金、補助及び交付金

当初 予算	事業主体	事業内容	台数	能力等	事業費内訳					実施主体
					事業費	標準事業費 (限度額)	補助金内訳		合計(予算額)	
							県費	町費		
	農事組合法人	農業用機械倉庫	1棟	120㎡	8,964	7,165	2,388	717	3,105	5,859
	集落営農組合	大豆コンバイン	1台	2条刈	7,776	7,252	2,417	726	3,143	4,633
	(補助率) 県:1/3以内、町1/10 標準事業費の設定有り		合計		16,740	14,417	4,805	1,443	6,248	10,492
										当初予算額

3 補正予算額

19節 負担金、補助及び交付金

補正 予算	事業主体	事業内容	台数	能力等	事業費内訳					実施主体
					事業費	標準事業費 (限度額)	補助金内訳		合計(予算額)	
							県費	町費		
	集落営農組合	大豆コンバイン	1台	2条刈	7,776	7,252	2,417	726	3,143	4,633
			合計		7,776	7,252	2,417	726	3,143	4,633
										今回補正額

4 事業の効果

本町水田農業の担い手の経営安定と産地競争力の強化を図ることができる。

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	06	項	01	目	03	細事業名	玉葱生産安定対策事業		所属	農業振興課 振興係	
目名称	農業振興費					財源内訳					
予算額	978					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	18
	本年度当初	3,417	現計予算	8,204			812			166	継続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興		

1 補正の理由

玉葱べと病の対策(平成29~31年度)として、ポイントとなる土づくりや排水対策を推進するため、必要となる機械に支援を行う。

2 事業変更内容

土づくり用機械及び排水対策用機械に対し支援を行う。

3 補正予算額

19節 負担金補助及び交付金 玉葱べと病緊急特別対策事業費補助金(機械) 978千円

事業内容	事業主体		事業量	総事業費 (円)	財源内訳			備考
	対象者	戸数			県補助金	町費	事業主体	
有機肥料散布機	農業者	1	1	432,000	216,000	44,000	172,000	
	任意組合	2	1	373,680	186,000	38,000	149,680	
サブソイラ	任意組合	2	1	410,400	205,000	42,000	163,400	
	任意組合	3	1	410,400	205,000	42,000	163,400	
合計		8	4台	1,626,480	812,000	166,000	648,480	
予算額(県費+町費) =					978,000			

4 事業の効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて、玉葱の収量、品質を向上させ、所得の安定を図る。

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	06	項	01	目	03	細事業名	産地パワーアップ事業			所属	農業振興課 振興係
目名称	農業振興費					財源内訳					
予算額	5,005					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	18
	本年度当初	0 現計予算			6,236		4,584			421	継続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興		

1 補正の理由

農業の国際競争力強化を図るために必要となる機械や施設整備に対し支援を行う。
 今回の補正では、玉葱べと病の対策として、ポイントとなる土づくりや排水対策を推進するため、必要となる機械に支援を行う。

2 事業変更内容

土づくり用や排水対策機械に対し支援を行う。

3 補正予算額

19節 負担金補助及び交付金 産地パワーアップ事業補助金 5,005千円

事業内容	事業主体		事業量	総事業費 税込(円)	総事業費 税抜き(円)	財源内訳				備考
	対象者	戸数				国補助金	県補助金	町費	事業主体	
もみ殻暗渠施工機	農業者	1	1	1,005,480	931,000	465,000	46,000	47,000	447,480	
	農業者	1	1	1,005,480	931,000	465,000	46,000	47,000	447,480	
	農業者	1	1	1,005,480	931,000	465,000	46,000	47,000	447,480	
	農業者	1	1	1,005,480	931,000	465,000	46,000	47,000	447,480	
	農業者	1	1	919,080	851,000	425,000	42,000	43,000	409,080	
	任意団体	2	1	1,005,480	931,000	465,000	46,000	47,000	447,480	
	農業生産法人	1	1	3,068,280	2,841,000	1,420,000	142,000	143,000	1,363,280	
合計		8	7台	9,014,760	8,347,000	4,170,000	414,000	421,000	4,009,760	
						4,584,000		421,000		
予算額(国費+県費+町費)=						5,005,000				

4 事業の効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて、玉葱の収量、品質を向上させ、所得の安定を図る。

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計			単位:千円				
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費				所属	産業創生課 商工観光係
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					予算書頁	
予算額	△ 5,600					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	13	
	本年度当初	339,604	現計予算	339,604						△ 5,600	継続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	-------------	----------------------------	-------------	-------------

1 補正の理由

謝礼品見直しに伴う謝礼品配送委託料の減額及び専用サイト追加に伴う広告料の増額

2 事業変更内容

申込件数・金額 ※ 4月～7月は実績 8月以降は見込 単位:円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1,811	1,490	1,057	786	500	500	800	2,000	5,000	2,000	2,000	2,056	20,000
金額	17,240,119	19,620,000	12,272,000	11,141,000	3,000,000	3,000,000	5,000,000	20,000,000	50,000,000	20,000,000	20,000,000	18,726,881	200,000,000

● 12. 役務費 8,070千円

広告料 「ふるさとチョイス」広告料 △2,592,000円
新規サイト(5サイト)広告料 11,556,000円

手数料 yahoo!カード決済手数料 △972,000円
yahoo!決済使用料 12,960円
yahoo!決済導入手数料 64,800円

● 13. 委託料 △13,670千円

謝礼品配送委託料 △14,000,000円
システム改修委託料 329,400円

3 補正予算額

歳出	単位:千円	
	役務費	委託料
現計予算額	10,457	123,327
今回補正額	8,070	△ 13,670
計	18,527	109,657

4 事業の効果

ふるさと寄附金制度を推進することにより、財源を確保するとともに、町特産物のPRを全国に向けて発信する。

区分	平成29年度 9月補正			会計	一般会計				単位:千円		
款	7	項	1	目	2	細事業名	観光費			所属	産業創生課 商工観光係
目名称	観光費					財源内訳					
予算額	888					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	19
	本年度当初	2,859	現計予算	2,859					888	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第3節	観光の振興		

1 補正の理由

現在、観光振興基本計画にもとづく観光推進協議会で協議を行い観光振興を図っているが、本年度については観光ルートパンフレットを作成することとしている。観光ルートパンフレットを作成するにあたり町外から来られた方や若い人の新しい意見を取り込むべきとの結論となり、ワーキングチームを組織することとなった。ワーキングチームには県の観光事業でアドバイザーを派遣してもらうこととしており活発な議論を行う。

2 事業変更内容

観光推進協議会に新たにワーキングチームを組織し、検討会を研修を含め年10回開催する。

●8.報償費 632千円
ワーキングチーム(13名)
検討会 9回 631,800円

●9.旅費 246千円
普通旅費 (先進地視察職員旅費) 140,000円
(県外職員日当) 15,000円
(先進地視察ワーキングチーム日当等) 91,000円
※視察に係るワーキングチームの交通費・宿泊費は県の観光事業を活用予定

●11.需用費 10千円
ワーキングチーム会議用事務用品
消耗品費 事務消耗品 10,000円

3 補正予算額

歳出	単位:千円		
	報償費	旅費	需用費
現計予算額	351	6	9
今回補正額	632	246	10
計	983	252	19

4 事業の効果

町外出身の方や若い方で組織するワーキングチームで検討を行うことにより新しい観点で、町外より人を呼び込むことができる観光ルートパンフレットの作成を行うとともに観光振興に関するさまざまな施策について検討を行うことができる。

区分	平成29年度 9月補正		会計	一般会計		単位:千円													
款	8	項	7	目	1	細事業名	砂防施設整備費			所属	建設課 維持管理係								
目 名 称	砂防費					財 源 内 訳													
予 算 額	22,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁								
	本年度当初	4,001	現計予算	4,001						22,000	21								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・安心な生活環境の整備									
1 補正の理由	<p>鳥ノ巣地区にある廃止ため池については、老朽化による漏水が著しく、このままでは堤体の崩壊により下流域の家屋及び人命に関わる危険性があったため、平成27年度の地元要望を受け、その対策として28年度にため池の漏水基礎調査を行い、今年度測量及び詳細設計を終えたところである。 本箇所については、一刻も早い整備が必要があり、今回の補正対応により、早期発注し年度内に完了させたい。</p>																		
2 事業変更内容	<p>詳細設計に基づき、計画したため池整備について早期発注を行い、年度内完了を目指す。</p>																		
3 補正予算額	<p>15 工事請負費 22,000,000 円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th colspan="2">(工事内容)</th> </tr> <tr> <td>築堤工</td> <td>土工、洪水吐工、水路工U600 L=48m</td> </tr> <tr> <td>擁壁工</td> <td>コンクリートブロック積工 A=51㎡</td> </tr> <tr> <td>仮設工</td> <td>工事用道路 L=145m 敷鉄板他</td> </tr> </table>											(工事内容)		築堤工	土工、洪水吐工、水路工U600 L=48m	擁壁工	コンクリートブロック積工 A=51㎡	仮設工	工事用道路 L=145m 敷鉄板他
(工事内容)																			
築堤工	土工、洪水吐工、水路工U600 L=48m																		
擁壁工	コンクリートブロック積工 A=51㎡																		
仮設工	工事用道路 L=145m 敷鉄板他																		
4 事業の効果	<p>土石流氾濫区域に指定された当該箇所において、廃止ため池を砂防堰堤として整備し、土石流災害、土砂災害等の自然災害への備えを図ることができる。</p>																		